

令和2年4月1日施行の民事執行法改正により、
入札制度が変わりました。

- 暴力団員等や、役員に暴力団員等がいる法人は、買受人となれません。
- 暴力団員等から資金の提供を受けた個人・法人は、買受人となれません。

入札時には、

暴力団員等に該当しない旨の陳述書※1

が入札書ごとに必要になります。※2、※3

なお、宅地建物取引業者の場合は、

宅地建物取引業の免許証の写し

を、併せて提出してください。

（宅地建物取引業の免許証の写しを提出した方については、暴力団員等に該当するか否かについて警察への調査の囑託が行われません。）

- ※1 陳述書には、個人用、個人（法定代理人）用、法人用があります。
- ※2 入札時に提出がないと入札無効となります（追完不可）。
- ※3 記載に不備があった場合、入札が無効になる場合があります。
 - ① 住民票や代表者事項証明書等のとおり、正確に記載してください。
 - ② **自己資金で入札する場合は、陳述書1枚目の陳述欄の「自己の計算において」で始まる文の冒頭にある口にチェックをしてはいけません。**

「自己の計算において本人に買受けの申出をさせようとする者」とは、買受申出人に資金を渡すなどして買受けをさせようとする者をいいます。他人から資金の提供を受けて入札する場合は、ここにチェックを入れ、別紙「自己の計算において買受けの申出をさせようとする者に関する事項」を添付する必要がありますが、自己の資金で入札する場合に誤ってチェックをした場合でも、別紙が添付されていないことによって、形式的に不備のある陳述書として入札無効になる場合があります。

期 間 入 札 の 公 告

令和 8 年 9 月 18 日

広島地方裁判所民事第 4 部

裁判所書記官 早 志 英 二

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8 年 10 月 7 日 午前 9 時 00 分から 令和 8 年 10 月 13 日 午後 5 時 00 分まで
開札期日	日 時 令和 8 年 10 月 16 日 午前 10 時 00 分 場 所 広島地方裁判所売却場
売却決定 期日	日 時 令和 8 年 11 月 5 日 午後 3 時 00 分 場 所 広島地方裁判所民事第 4 部
特別売却 実施期間	令和 8 年 10 月 20 日 午前 9 時 00 分から 令和 8 年 10 月 20 日 午後 4 時 00 分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、株式会社商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。 (注) 現金、小切手は保証として認めない(特別売却を除く)。
買受申出の資格の 制限(民事執行規 則 33 条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 8 年 9 月 18 日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	



物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和8年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1	19,215,000 15,372,000		3,850,000	214,294	45,920



物 件 目 録

- | | | |
|---|-----|------------------|
| 1 | 所 在 | 広島市東区光が丘 |
| | 地 番 | 1 番 1 4 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 2 3 1. 3 0平方メートル |



物 件 明 細 書

令和 8年 7月 27日

広島地方裁判所民事第4部

裁判所書記官 早 志 英 二

1 不動産の表示

【物件番号1】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号1】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意

味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。

5 各種「詳細説明」は、閲覧室では別ファイルとして備え付けられています。



物 件 目 録

1 所 在 広島市東区光が丘
地 番 1 番 1 4
地 目 宅地
地 積 2 3 1 . 3 0 平方メートル



令和 8 年(ケ)第 7 1 号
令和 8 年 6 月 1 1 日受理
令和 8 年 6 月 23 日提出

現 況 調 査 報 告 書

広島地方裁判所

執 行 官 徳 田 求

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- | | | | |
|---|---|---|--------------|
| 1 | 所 | 在 | 広島市東区光が丘 |
| | 地 | 番 | 1番14 |
| | 地 | 目 | 宅地 |
| | 地 | 積 | 231.30平方メートル |



(土地用)

不動産の表示	『物件目録』のとおり
住居表示	(住居表示未実施)
土地	物件1
現況地目	☒ 宅地（物件1） ☐ 公衆用道路（物件 ） ☐ 農地（物件 ） ☐ 雑種地（物件 ） ☐ 山林（物件 ） ☐
形状	☒ 公図のとおり ☐ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり ☐
占有者及び占有状況	☒ 土地所有者 ☐ その他の者 ☐ 上記の者が本土地上に、下記目的外建物を所有し、占有している ☐ 上記の者が駐車場として使用し、占有している ☒ 上記の者が更地の状態で占有している。 ☐ ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり ☐
その他の事項	
執行官保管の仮処分	☒ ない ☐ ある 地方裁判所 支部 平成 年()第 号 保管開始日 平成 年 月 日
建物 (目的外建物)	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外建物の概況」のとおり）
土地建物の位置関係	☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(関係人の陳述等用)

関係人の陳述等

陳 述 者 (当事者等との関係)	陳 述 内 容 等

(執行官の意見用)

執行官の意見

- 1 物件1の土地は、南側の市道（東5区16号線）に接している。
 - 2 物件1の土地の占有については、所有者から誰にも貸していない旨の回答があり、また、地上には「売地70坪 売主KEデザイン」（電話番号も記載あり）の看板が建てられており、所有者占有と認めた。
- 以 上

以上

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
令和8年6月12日 (金) 12:45 - 13:00	物件所在地	物件の同一性確認、占有調査 写真撮影
令和8年6月12日 (金)	当庁	貸借関係の照会書発送 (切手220円分使用)
令和8年6月22日 (月) 13:55 - 14:10	広島法務局	公図等の交付申請
令和 年 月 日 () : - :		
令和 年 月 日 () : - :		
令和 年 月 日 () : - :		
令和 年 月 日 () : - :		

(特記事項)

☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。

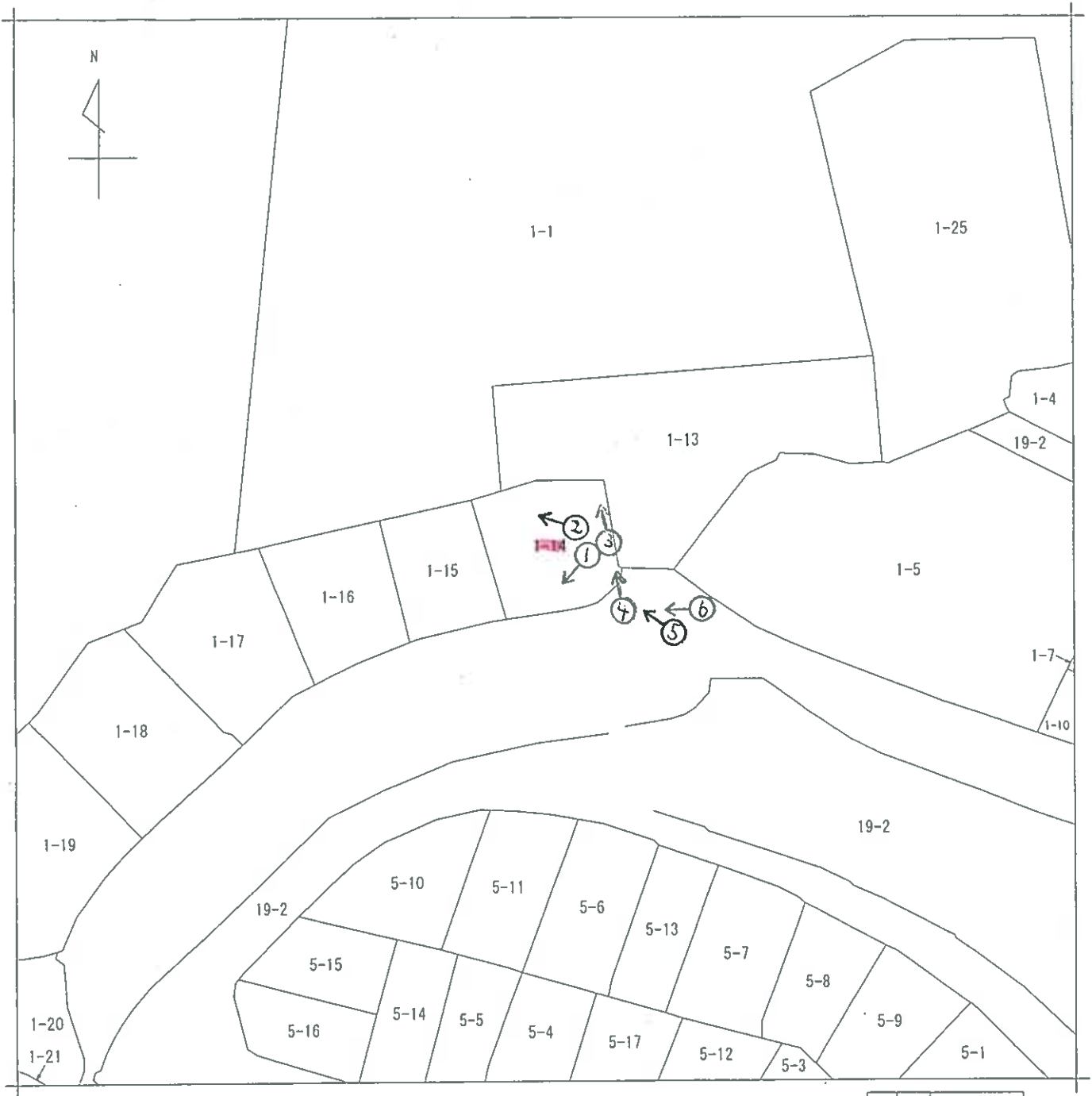
☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていたので、立会人 を立ち会わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。

☐ 令和 年 月 日
休日・夜間執行許可の提示をした。

☐

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

縮小(A3→A4)



請求部	所在	広島市東区光が丘				地番	1番14			
出力縮尺	1/500	精度区分		座標系又は記号		分類	地図(法第14条第1項)		種類	土地区画整理所在図
作成年月日	昭和39年4月2日				備付年月日(原図)			補記事項		

写真①



写真②



写真③



写真④



写真⑤



写真⑥



接道

令和 8 年(ケ) 第 71 号
令和 8 年 7 月 8 日現地調査
令和 8 年 7 月 17 日評 価

広島地方裁判所 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士

塩田 睦大

印

第1 評価額

物件1(土地)	金 19,215,000円
---------	---------------

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、内覧制度によるほかは買受希望者は物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続きをとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じ。

番号	所 在 等	登 記	現 況
1	所 在 地 番 地 目 地 積	広島市東区光が丘 1 番 1 4 宅地 231.30㎡	同左
番号	特 記 事 項		
	特になし。		

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位 置 ・ 交 通	J R山陽本線「広島」駅の北方・直線距離約700m (別添「位置図」参照)	
付 近 の 状 況	付近は、一般住宅の中に共同住宅等も見られる山手の住宅地域となっている。	
主 な 公 法 上 の 規 制 等 (道路の幅員等 の個別的な規制 を考慮しない一 般的な規制)	都 市 計 画 区 分 用 途 地 域 建 蔽 率 容 積 率 防 火 規 制 そ の 他 の 規 制	市街化区域 第二種中高層住居専用地域 60% 200% なし 宅地造成等工事規制区域、土砂災害警戒区域 一部土砂災害特別警戒区域 景観計画一般区域、一部居住誘導区域
画 地 条 件	規模 231.30 m² 間口 約 14.5 m 奥行 約 16 m 形状 ほぼ長方形 接面状況 中間画地 その他 傾斜あり ※東区役所建築課にて、接道義務を満たしている旨の説明を受けた。 なお、買受希望者自身による確認が必要である。	
接面道路の状況	南側 約 6 m 舗装 市道 高低差 画地が約0～4.5m高い ※東区役所維持管理課にて、接面する側溝は道路区域である旨、東区役所建築課にて、当該側溝部分は道路幅員に含めてよい旨の説明を受けた。 ※目的物件の出入りは目的物件の南東側より可能であるが、その進入路の幅は概測で約1.8mと思われる。 なお、買受希望者自身による確認が必要である。	
土地の利用状況等	現状は更地であり、草などが繁茂するほか、看板が立っている (現況調査報告書参照)。 隣地は戸建住宅(空き家と思われる)、雑種地、緑地等。 目的外建物 なし。	

供給処理施設	上水道 接面道路の本管敷設 あり 本物件内への引込 不明 ※ここでの「上水道」とは水道法の規定による水道事業（簡易水道含む）及び専用水道により給水されているものを言う。井戸等はこれに含まれない。
	都市ガス 接面道路の本管敷設 あり 本物件内への引込 不明 ※ここでの「都市ガス」とは改正ガス事業法の規定によるガス小売事業により供給されるガスを言う。69戸以下の団地に供給される簡易ガス・LPG等はこれに含まれない。
	公共下水 接面道路の本管敷設 あり 本物件内への引込 不明 ※ここでの「公共下水」とは下水道法の規定による公共下水道のことを言う。団地集中浄化槽や工業用専用下水道等はこれに含まれない。但し農業集落排水等の各種集落排水は含むものとする。
特記事項	・ 広島ガス株式会社にて、現在、官民境界でガスを切断しており、再利用は可能であるが、旧建物の解体時に敷地内配管を撤去している可能性がある旨の説明を受けた。なお、買受希望者自身による確認が必要である。 ・ 東区役所建築課にて、具体的な建築物の建築計画がない限り、敷地内の通路の必要な幅員、広島県がけ条例の適用の有無などは判断できない旨の説明を受けたことから、建築物の建築等については関係法令も含めて、買受希望者自身による区役所担当課、関係機関への事前の相談等が必要である。 ・ 高所から水が流れてきていた（発生源等は不明）。 ・ 土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域区域図によると、目的物件は土砂災害警戒区域内、一部が土砂災害特別警戒区域内に所在していることから、買受希望者自身による土砂災害ハザードマップ等の確認を要する。

第5 評価額算出の過程

下記のとおり評価額を求めた。

番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個 別 格 差 イ	地積 (㎡) ウ	占有減 価修正 エ	市場性 修 正 オ	競売市 場修正 カ	持分 キ	評価額(円) ア×イ×ウ×エ× オ×カ×キ
1	172,000	0.69	231.30	1.00	1.00	0.70	1	19,215,000

ア 標準画地価格

公示価格等からの下記規準価格を参考に、周辺取引事例等を検討のうえ査定した。

※標準画地を、幅員約6m舗装市道に略等高接面する地積約230㎡程度の略整形な中間画地とした。

公示価格等 (円/㎡) a	時点修正 b	標準化 補正 c	地域格差 d	規準価格(円/㎡) a×b×c×d
206,000	$\frac{101}{100}$	$\frac{100}{100}$	$\frac{100}{121}$	172,000

◇時点修正： 公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正： 必要なし。

◇地域格差： 街路条件、交通接近条件、環境条件、行政的条件等を考_量のうえ査定した。

イ 個別格差：

(物件1)

高低差	0.90
地勢	0.95
実接道の状況	0.90
一部土砂災害 特別警戒区域	0.90
相乗積	0.69

ウ 地 積： 登記数量による。

エ 占有減価修正： 必要なし。

オ 市場性修正： 必要なし。

カ 競売市場修正： 第2 評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性を考量した。

キ 持 分： 共有持分(完全所有権の場合は1と表記)

第6 参考価格資料

1. 地価公示価格（広島東-17）

所 在 : 広島市東区光が丘7番14 「光が丘7-32」
価 格 : 206,000円/㎡
位 置 : JR山陽本線「広島」駅 北東方 道路距離 約 900m に位置する。
価 格 時 点 : 令和8年1月1日
地 積 : 187㎡
供給処理施設 : 水道・ガス・下水
接 面 街 路 : 北側 6.5m 市道
用 途 指 定 等 : 市街化区域 第2種中高層住居専用地域（建蔽率 60%、容積率 200%）
地 域 の 概 要 : 一般住宅の多い山手の区画整然とした住宅地域

2 固定資産税評価額（令和8年度）

物件1 25,511,233 円 （1㎡当たり 110,295 円）、 課税地積 231.30 ㎡

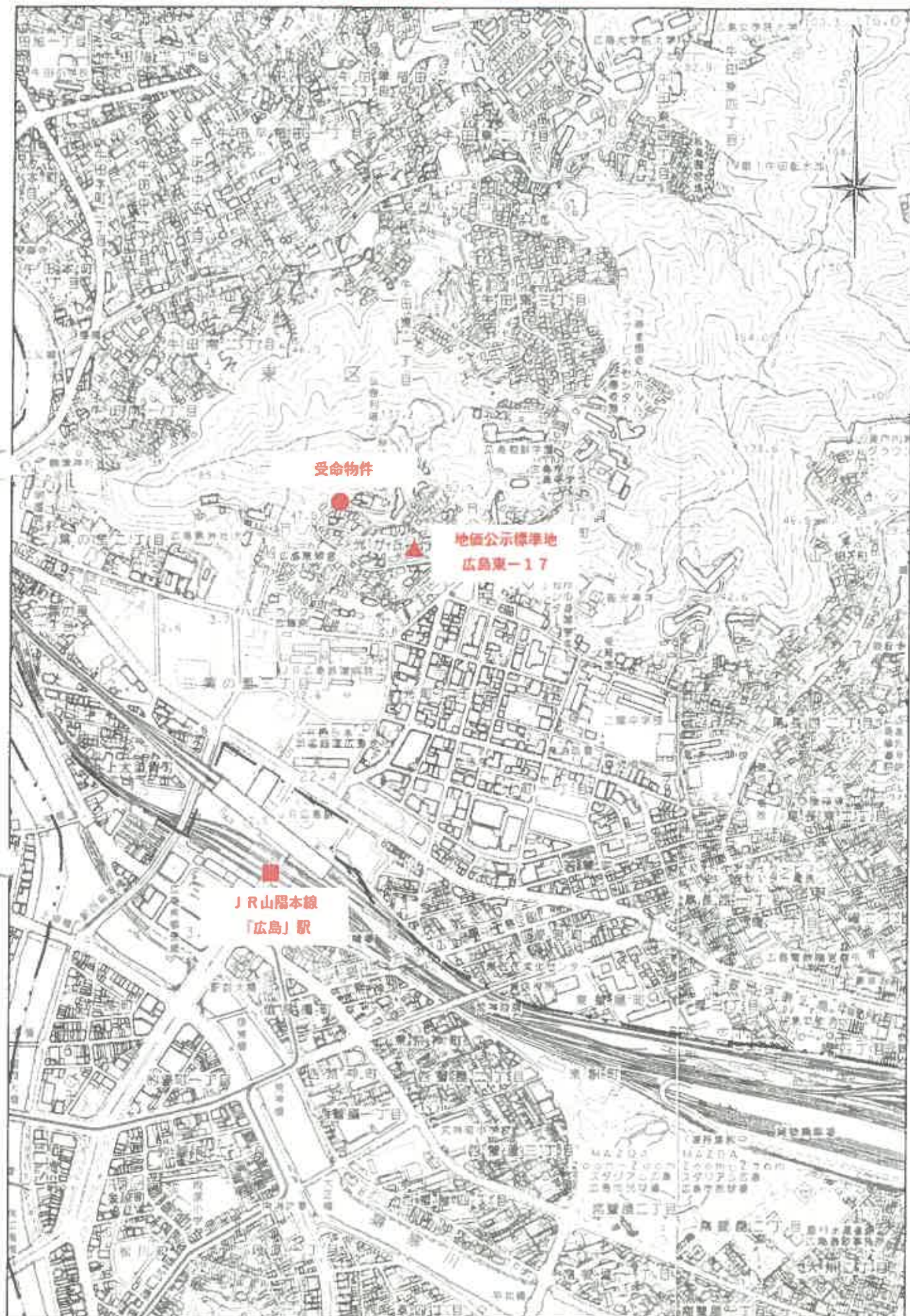
ここに掲げた参考価格資料は、当該不動産の評価額を算定するにあたって参考とした価格にすぎない。決定した評価額は不動産競売を前提とした価格であり、ここに掲げた額とは、その性質上異なる額である。

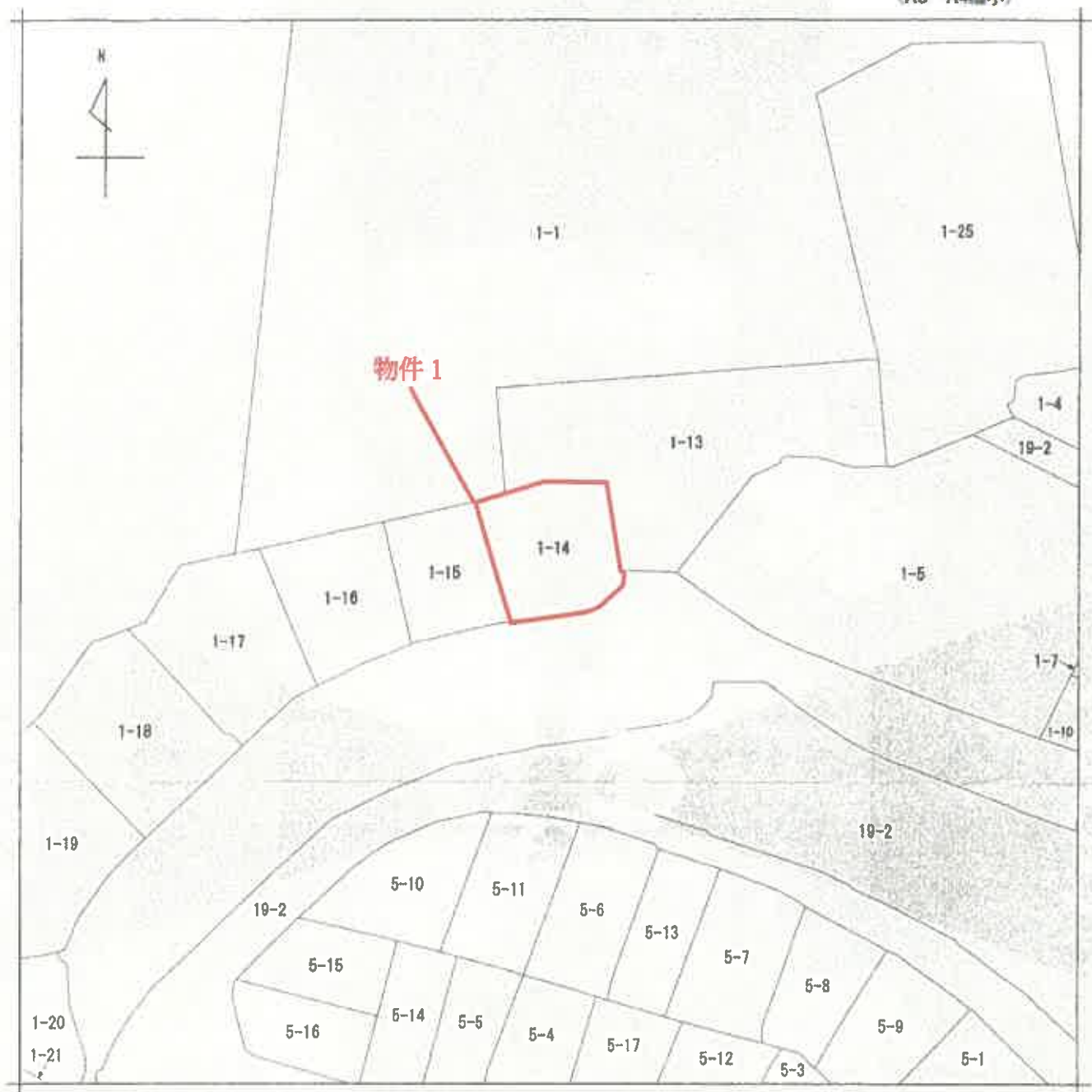
第7 附属資料

- 1 受命物件の位置図（広島市「白図」縮尺 1/10,000）
- 2 公図写し（法務局備付）

以 上

受命物件の位置図





請求部	所在	広島市東区光が丘				地番	1番14			
出力縮尺	1/500	精度区分		座標系番号又は記号		分類	地図(法第14条第1項)		種類	土地区画整理所在図
作成年月日	昭和39年4月2日				補付年月日(原図)		補記事項			

これは地図に記録されている内容を証明した書面である。

令和8年5月11日
広島法務局